

1. 件 名：九州電力株式会社 川内原子力発電所の原子力事業者防災業務計画に関する面談について

2. 日 時：令和2年10月27日 11:00～12:00

3. 場 所：原子力規制庁 ERC

4. 出席者

原子力規制庁

緊急事案対策室 児玉企画調整官、宮地防災専門官、平野室長補佐
(テレビ会議システムによる出席)

九州電力株式会社

原子力発電本部 原子力防災グループ グループ長 他4名

5. 要 旨

九州電力株式会社より、特重施設の運用を踏まえたEALの修正の考え方について、第7回緊急時活動レベルの見直し等への対応に係る会合（令和2年9月1日）において示した考え方からの変更点として、主に以下の説明があった。

・EA25に関し、所内非常用高圧母線への電源の供給として、号機間融通を考慮できるよう記載を見直す。

原子力規制庁から、具体的な記載を精査した上で、適切な時期までに必要な手続きを行うよう伝えた。

九州電力株式会社より、適切に対応する旨回答があった。

6. その他

配布資料：

資料1 「川内原子力発電所 原子力防災業務計画（変更案）」